令和　８年（ケ）第　　１０４号

期　間　入　札　の　公　告

令和　８年１１月１１日
宇都宮地方裁判所
裁判所書記官　関　　怜　美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　８年１２月　２日から 令和　８年１２月　９日まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１２月１５日　午前１０時００分 宇都宮地方裁判所売却場（１階）
売却決定期日	日　時 場　所	令和　９年　１月　８日　午前１０時００分 宇都宮地方裁判所
特別売却実施期間	令和　８年１２月１６日　午前１０時００分から 令和　８年１２月１８日　午後　３時００分まで	
買受申出の保証の提供方法	下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）	☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月１１日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお，当庁栃木支部，真岡支部管轄の事件については，各支部にも，それぞれ写しを備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和８年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5, 150, 000 4, 120, 000	一括	1, 030, 000	35, 709	10, 591
1	2, 760, 000				
2	2, 390, 000				
備考					

令和　8年（ケ）第　　１０４号

物　件　目　録

１　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目

　　地　　番　　１４０７番９

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　１７１．９１平方メートル

　　(現況)

　　地　　積　　１７１．７９平方メートル

２　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目１４０７番地９

　　家屋　番号　　１４０７番９

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺２階建

　　床　面　積　　１階　７０．３８平方メートル
　　２階　４６．３７平方メートル

令和　8年（ケ）第　　104号

物　件　明　細　書

令和　8年　9月25日
宇都宮地方裁判所
裁判所書記官　関　　怜　美

1　不動産の表示
【物件番号1，2】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1，2】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《注　　意　　書》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

令和　8年（ケ）第　　１０４号

物　件　目　録

１　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目

　　地　　番　　１４０７番９

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　１７１．９１平方メートル

　　(現況)

　　地　　積　　１７１．７９平方メートル

２　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目１４０７番地９

　　家屋　番号　　１４０７番９

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺２階建

　　床　面　積　　１階　７０．３８平方メートル
　　２階　４６．３７平方メートル

令和８年(ケ)第１０４号
令和８年８月２４日受理
令和８年９月８日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所
執行官　森　公彦

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

令和　８年（ケ）第　　１０４号

物　件　目　録

１　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目

　　地　　番　　１４０７番９

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　１７１．９１平方メートル

２　所　　在　　宇都宮市西川田本町四丁目１４０７番地９

　　家屋　番号　　１４０７番９

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺２階建

　　床　面　積　　１階　７０．３８平方メートル
　　２階　４６．３７平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	宇都宮市西川田本町四丁目２３番３号
土地	物件１
現況地目	■宅地（物件１）　□公衆用道路（物件　　）　□　　（物件　　）
形状	■公図のとおり　　□地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者　　□その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	本土地上にカーポート及び簡易物置がある
建物	物件２
種類，構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主である建物　□附属建物） □種　類： □構　造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある　種　類： 構　造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者　　□その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない　　地方裁判所　支部　令和　年（　）第　号 □ある　　保管開始日　令和　年　月　日
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり　　■土地建物位置関係図のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等

陳述者 （当事者等との関係）	陳述内容等
■所有者	1　本件建物には、私が家族と二人で居住しています。ソーラーパネルはありません。ペットは、令和８年３月末まで、室内で犬を多頭飼いしていました。今はいません。 2　震災のせいだと思いますが、玄関ホールの内壁や２階の天井部分にひびが入っています。また、５、６年前から１階台所のシンク下の排水管から水漏れがあり、床に染みてしまいます。ですので、応急措置で床上にクッションフロアを敷いています。 3　１階の台所にある勝手口のドアは開きません。雨が吹きつけてくるので、ドアの上にテープを貼っています。また、１階のお風呂の電気が止まったことがあります。２階のトイレは水漏れがあり、使っていません。 4　今から１５年位前の大雪で、１階和室の上にあったベランダがなくなりました。そのせいか、１階リビングの天井部分に雨漏りによる染みがあります。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

■1　現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を２枚目のとおり認めた。

2　物件１土地は土地所有者が本件建物の敷地として使用し、本件建物は建物所有者が家族と共に居宅として使用している。

3　物件１土地上に、カーポート（定着物）及び簡易物置（動産）がある。

4　物件１土地は公簿上の地積と異なる可能性があり、専門家による調査を要する。

5　物件２建物内には、震災や大雪の影響だと思われる内壁のひびや雨漏り・漏水による損傷が多くみられ、１階の玄関ホールとリビングの間の壁には犬によるひっかき傷がある。また、２階の床には若干のゆがみが見られる。

6　物件２建物２階には屋根裏（ロフト）部分がある。

7　物件１土地の北側に幅員約４．６ｍの舗装道路（位置指定道路）が接面しており、当該道路は建築基準法４２条１項５号道路に該当する。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R８年８月27日（木） 12：20－12：40	物件所在地	物件調査、外観写真撮影 所有者と面談
R８年８月27日（木） 14：25－14：35	宇都宮市役所	間取図及び地番図入手 道路関係調査
R８年８月27日（木） 16：00－16：15	宇都宮地方法務局	隣地の要約書取得
R８年９月４日（金） 12：50－13：30	物件所在地	屋内写真撮影、所有者面談 評価人同行

（特記事項）

□　令和　　年　　月　　日
　目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

□　令和　年　月日
　目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

□　令和　　年　　月　　日
　休日・夜間執行許可の提示をした。

□

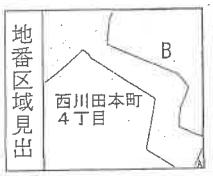
（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

公図写し



（注）地図に準ずる図面は，土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間，これに代わるものとして備え付けられている図面で，土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部分	所在	宇都宮市西川田本町四丁目		地番	1407番9		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日		備付年月日（原図）		補記事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

（宇都宮地方法務局管轄）

令和8年7月16日

名古屋法務局

地図整理番号：M75168　　登記官

（1/1）

（ 6 枚目）

公用

登記年月日：昭和61年5月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年8月28日　宇都宮地方法務局　登記官

（7枚目）

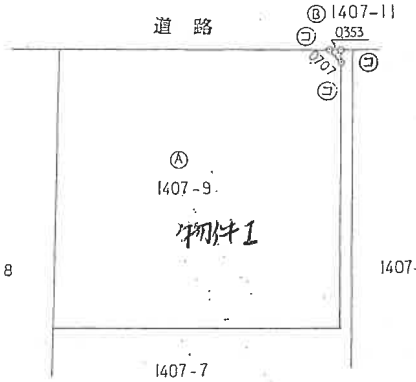
051443

前

地番	1407-11,-9
土地の所在	宇都宮市~~西川田町字下原~~ 西川田本町4丁目

地積測量図





求積表

Ⓑ1407-11

0707	×	0353	=	0249571
		計		0249571
		1/2		0.1247855 ㎡

境界標の種類	境界点
石杭	
プラスチック杭	
コンクリート杭	㋑
金属標	

Ⓢ H61年5月15日 登記

作製者		申請人	縮尺	1/250

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

地籍測量図写し

請求番号：58-1



中心位置は西川田本町4丁目1407-9付近です

この図面は令和8年1月1日時点のものです。この図面は課税の参考図として地籍図や航空写真等を基に作成したものであり，実測図ではありません。また，実地と相違している場合があり，求積，境界査定等の資料に用いることには適しません。

1:500

交付年月日：　令和8年8月27日　　宇都宮市理財部資産税課

登記年月日：昭和61年9月29日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（宇都宮地方法務局管轄）
令和8年7月16日　名古屋法務局　登記官

（9枚目）

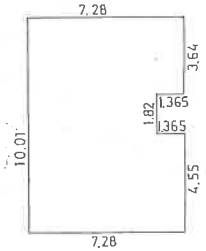
建物図面
各階平面図

0266438 各階平面図

家屋番号	1407-9
建物の所在	西川田本町4丁目 宇都宮市~~西川田町字下原~~1407番地9

物件2

1階平面図

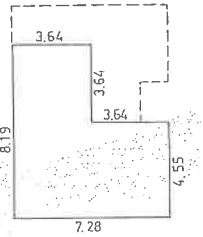


求積表

7.28 × (4.55 + 3.64) = 59.6232
5.915 × 1.82 = 10.7653
70.3885

床面積 70.38m²

2階平面図

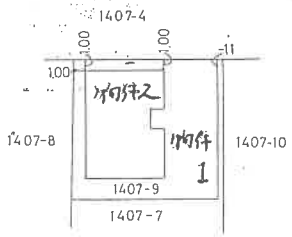


求積表

7.28 × 4.55 = 33.1240
3.64 × 3.64 = 13.2496
46.3736

床面積 46.37m²





S61年9月29日登記

作製者	1/250	申請人	縮尺 1/500

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

各階平面図・建物図面写し

地図整理番号：M75169

土地建物位置関係図

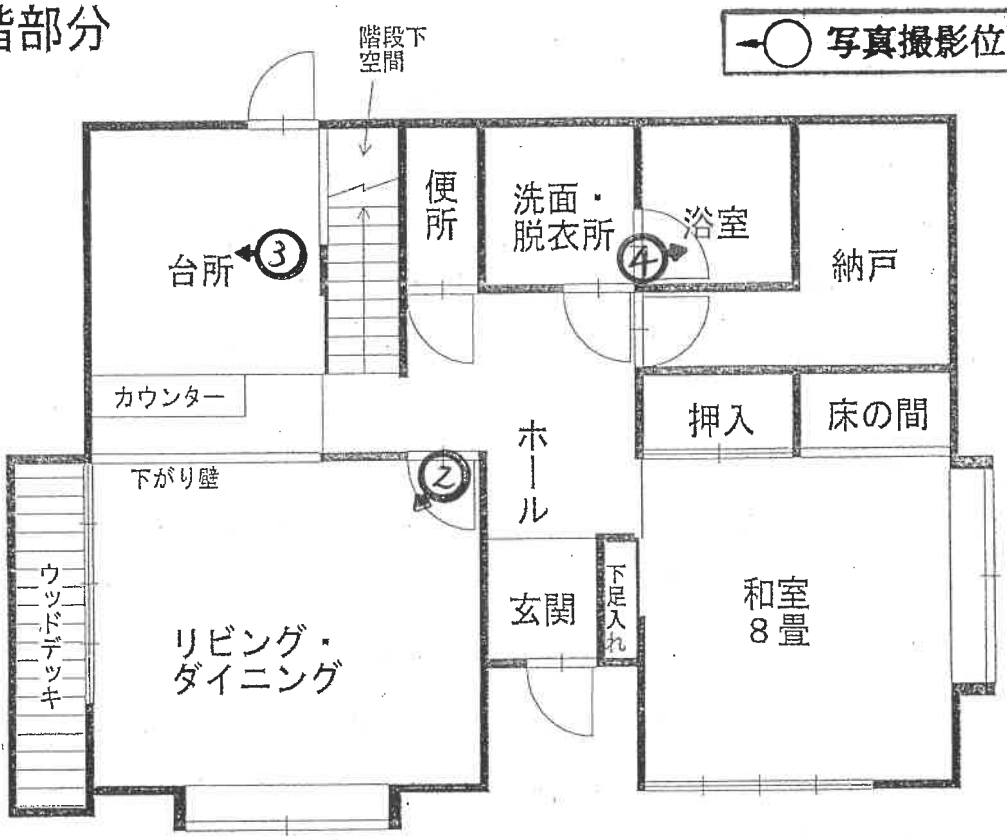


※ ♂は大凡の写真撮影位置、方向を示す
※ 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

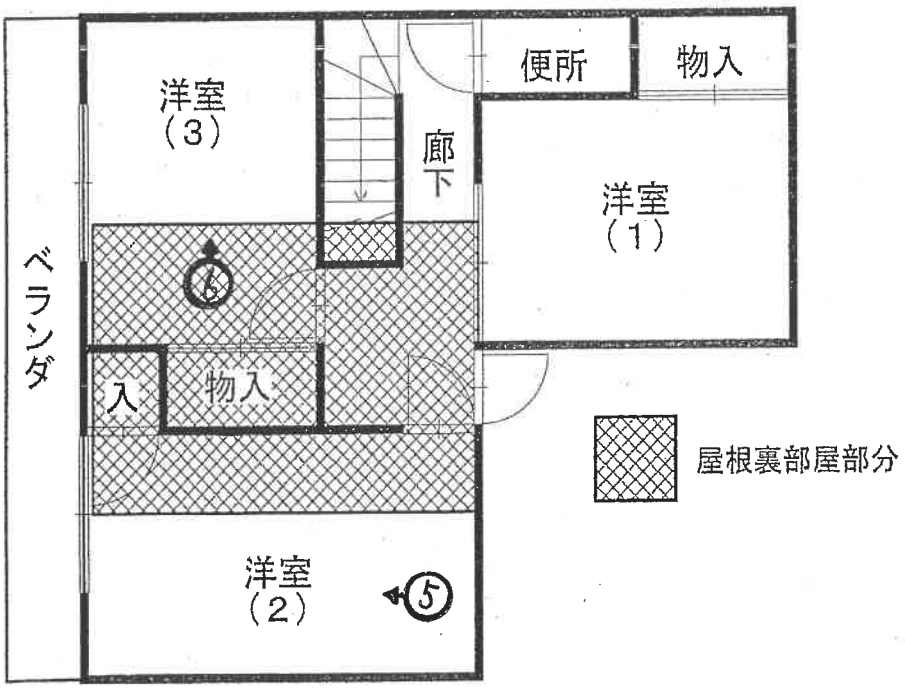
間取図

１階部分

写真撮影位置・方向



２階部分



※この図面は概略を示すものであり、実際の位置・寸法とは異なることがあります。

写真１



写真２



写真３



写真４



写真５



写真６



令和 8年（ケ）第　１０４号
令和 8年 8月10日　受　　命
令和 8年 9月 4日　現地調査
令和 8年 9月 5日　評　　価
令和 8年 9月 9日　提　　出

宇都宮地方裁判所　御中

評　　価　　書

評価人　不動産鑑定士
伊矢野忠寿

第１　評価額

一　括　価　格	
金 ５，１５０，０００円	
内　訳　価　格	
物件１（土地）	金　２，７６０，０００円
物件２（建物）	金　２，３９０，０００円

①　一括価格は、物件１及び２の各不動産について、一括売却（民事執行法６１条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
②　内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
③　物件１の内訳価格は物件２のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件２の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第２　評価の条件

１　本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

２　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。

３　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

４　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法５８条４項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第３　目的物件

番号	所在等	登　記	現　況
１	所　　在 地　　番 地　　目 地　　積	宇都宮市西川田本町四丁目 １４０７番９ 宅地 171.91㎡	特記事項記載のとおり 住居表示２３番３ 171.79㎡
２	所　　在 家屋番号 種　　類 構　　造 床　面　積	宇都宮市西川田本町四丁目１４０７番地９ １４０７番９ 居宅 木造スレート・亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階　　70.38㎡ 2階　　46.37㎡ 延床面積　116.75㎡	特記事項記載のとおり

特記事項
対象物件土地は、登記上2度の分筆をし、そのたびに地積測量図が作成されている。公簿地積は、そのうち1度目の地積測量図と同じで、2度目の北東側隅切り部分（地番１４０７番１１）の0.12㎡が反映されていない。その経緯は不明であるが、改めて専門家による測量を実施した場合、公簿と実測が異なる可能性がある。 現地調査においては、境界を示す標識は確認できなかった。 対象物件土地上には、土地の定着物としてアルミ製カーポート1基が存する。 対象物件土地上には、スチール製物置1基が存するが、基礎が無いため動産と判断した。 対象物件建物には屋根裏部分（ロフト）があるが、居室としての高さが確保されておらず、床面積には含めない。

第４　目的物件の位置・環境等

１　土地の概況及び利用状況等（物件１）

位置・交通	東武宇都宮線「西川田」駅南西方直線距離約850m （別添位置図参照）	
付近の状況	対象地付近は、市街地辺縁部に戸建住宅が建ち並ぶ住宅地域である。住居表示がなされているが、都市整備は行われておらず、農地であった地域がスプロール的に住宅開発が行われた地域である。このため街並みの統一感は無く、陳腐化した住宅がみられる一方で、建て替え等の新陳代謝もみられる。地域要因に変動は無く、当面は現状を維持するものと思料される。	
主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第１種住居地域
	建ぺい率	指定 60%
	容積率	指定 200%
	防火規制	なし-但し建築基準法第22条区域
	その他の規制	航空法による高さ規制
画地条件	物件１ 地積　：171.79㎡ 規模　：ほぼ標準的 間口　：約12.8m 奥行　：約12.5m 形状　：ほぼ正方形 地勢　：概ね平坦 高低差：接面道路と等高 接面道路との関係：中間画地	
接面道路の状況	北約4.6m舗装道路（建築基準法第４２条第１項第５号道路）	
土地の利用状況等	物件１土地の西寄りに物件２建物が存する。 土地利用権の範囲は、物件１の土地全部が物件２建物の敷地となっている。建築計画概要書上も同様である。 物件２の土地利用権は、競売により土地と建物の所有者が異なるに至った場合には、建物につき法定地上権が成立するものと思料される。	
供給処理施設	上水道：あり（前面100m/m　引込20m/m） 都市ガス：なし（ＬＰガス使用） 下水道：あり（前面200m/m　引込150m/m） （注）供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常の費用で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染の可能性の調査	受命物件及び周辺に土壌汚染対策法・水質汚濁防止法等に基づく有害物質使用特定施設は無く、土地・建物の使用履歴等からも土壌汚染の可能性があるとは判断できない。	

特　記　事　項	宇都宮市教育委員会文化課によれば、周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。 災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。

2　建物の概況及び利用状況（物件２）

区　　分	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)　昭和61年 9月19日新築 経過年数　40年 経済的残存耐用年数　満了
仕　　様	構　造　木造2階建 屋　根　スレート・亜鉛メッキ鋼板葺 外　壁　窯業系サイディング 内　壁　ビニールクロス等 天　井　ビニールクロス・化粧石膏ボード等 床　畳・木製フローリング・ビニルクロス等 設　備　電気・水道・ガス
床面積（現況）	1階 70.38㎡ 2階 46.37㎡ 計 116.75㎡
現況用途等	階　層：2階建て 現況用途：居宅 間取り：添付資料のとおり
品　　等	使用資材　普通 施　工　普通 意　匠　普通
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	建物所有者が家族とともに居住して使用し、占有している。
特記事項	外部においては、経年劣化程度であるが、約15年ほど前の豪雪時に、北東側に設置されていたベランダが脱落しており、その時に1階部分に雨漏りが発生したということである。 内部では、かつて複数の犬を飼育していたということで、壁や床にひっかき傷が散見される。床は建具付近には結露による損傷があるほか、漏水等による損傷が複数個所見られる。壁にはひび割れや雨漏り跡が複数確認された。2階の床に僅かな傾斜が発生している。 屋根裏部屋（ロフト）が存する。

第５　評価額算出の過程

１　基礎となる価格

①　建付地価格（物件１）

物件１の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 （円／㎡） ア	個別 格差 イ	地積 （㎡） ウ	建付減価 エ	建付地価格 （円） ア×イ×ウ×エ
1	47,900	1.00	171.79	0.80	6,590,000

ア　標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査　宇都宮（県）-47

基準価格		時点修正	標準化補正	地域格差	標準画地価格
47,300円／㎡	×	100.2／100×	100／102×	100／97	＝ 47,900円／㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位＋2

◇地域格差：▲3補正

イ　個別格差：必要なし

ウ　地積：地積測量図による現況地積。

エ　建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

②　建物価格（物件２）

対象建物は経済的耐用年数が満了に近いと判断されることから、当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向を考慮した上標準的な建築費に比準して求め、これに現価率を乗じて建物価格を判定した。

番号	再調達原価 （円／㎡） ア	現況延床 面積（㎡） イ	現価率 ウ	建物価格 （円） ア×イ×ウ
2	223,000	116.75	0.03	781,000

ア　再調達減価　：223,000円／㎡

イ　現況延床面積：116.75㎡

ウ　現　価　率　：現況より3%とした

エ　市場性修正　：1.00

2　評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

①　土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	6,590,000	0.40	法定地上権	2,636,000

イ　土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を40％と査定した。

②　内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の控除及び加算 (円) イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	6,590,000	−2,636,000		1.00	0.70	2,760,000
2	781,000	+2,636,000	1.00	1.00	0.70	2,390,000
一括価格（合計）						5,150,000

ウ　占有減価修正：必要なし
エ　市場性修正　　：必要なし
オ　競売市場修正　　：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第６　参考価格資料

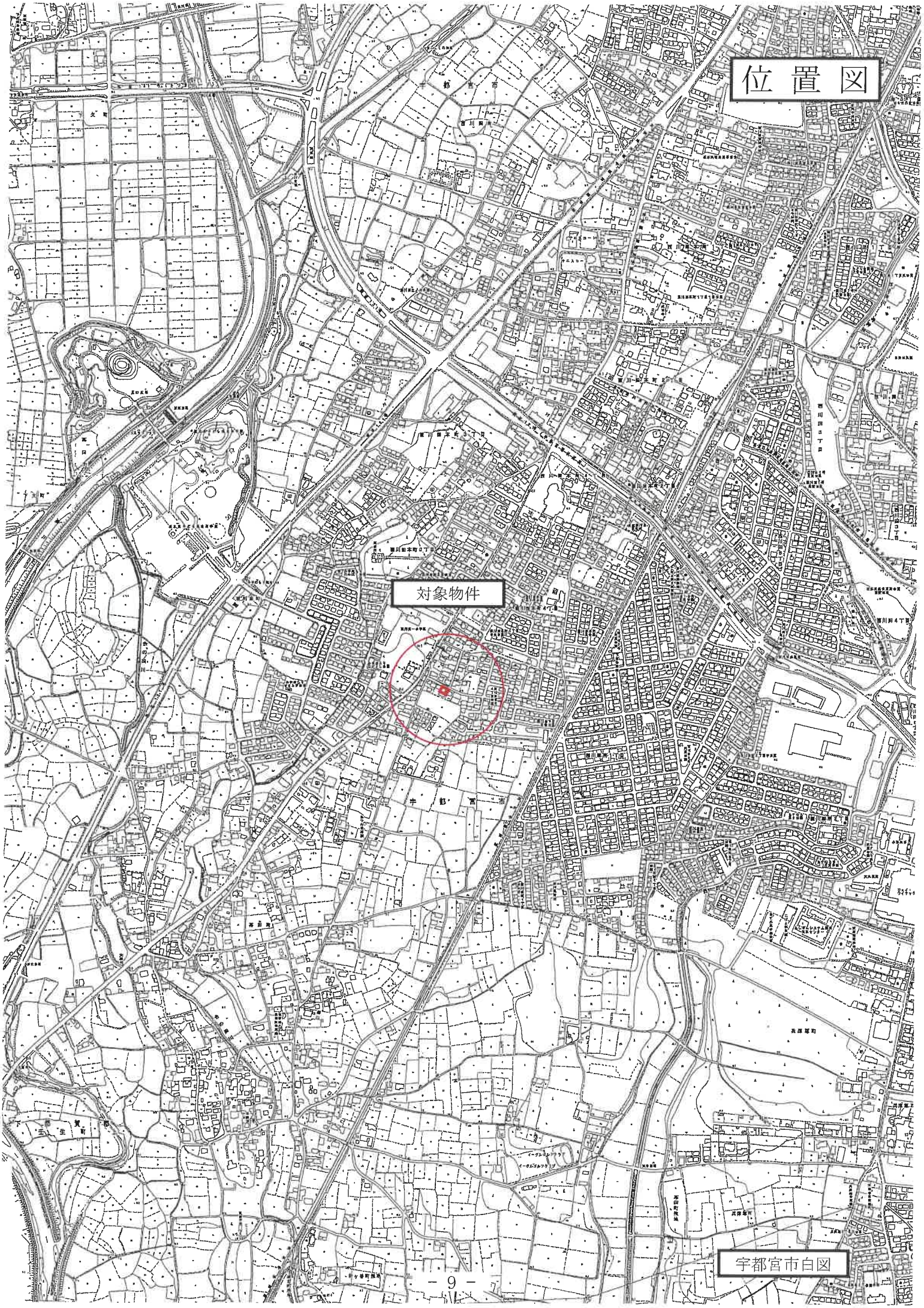
１　地価調査価格　宇都宮（県）-47

所　　在：宇都宮市西川田町字辻ノ内２７８番８
地　　目：宅地
価　　格：47,300円／㎡
位　　置：東武宇都宮線「西川田」駅の北西方　道路距離約950m
価格時点：令和 7年 7月 1日
地　　積：131㎡
供給処理施設：水道、下水
接面街路：東側6.0m私道に接面
用途指定等：市街化区域 第１種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）
地域の概要：中規模一般住宅のほか、周囲に農地も見られる住宅地域

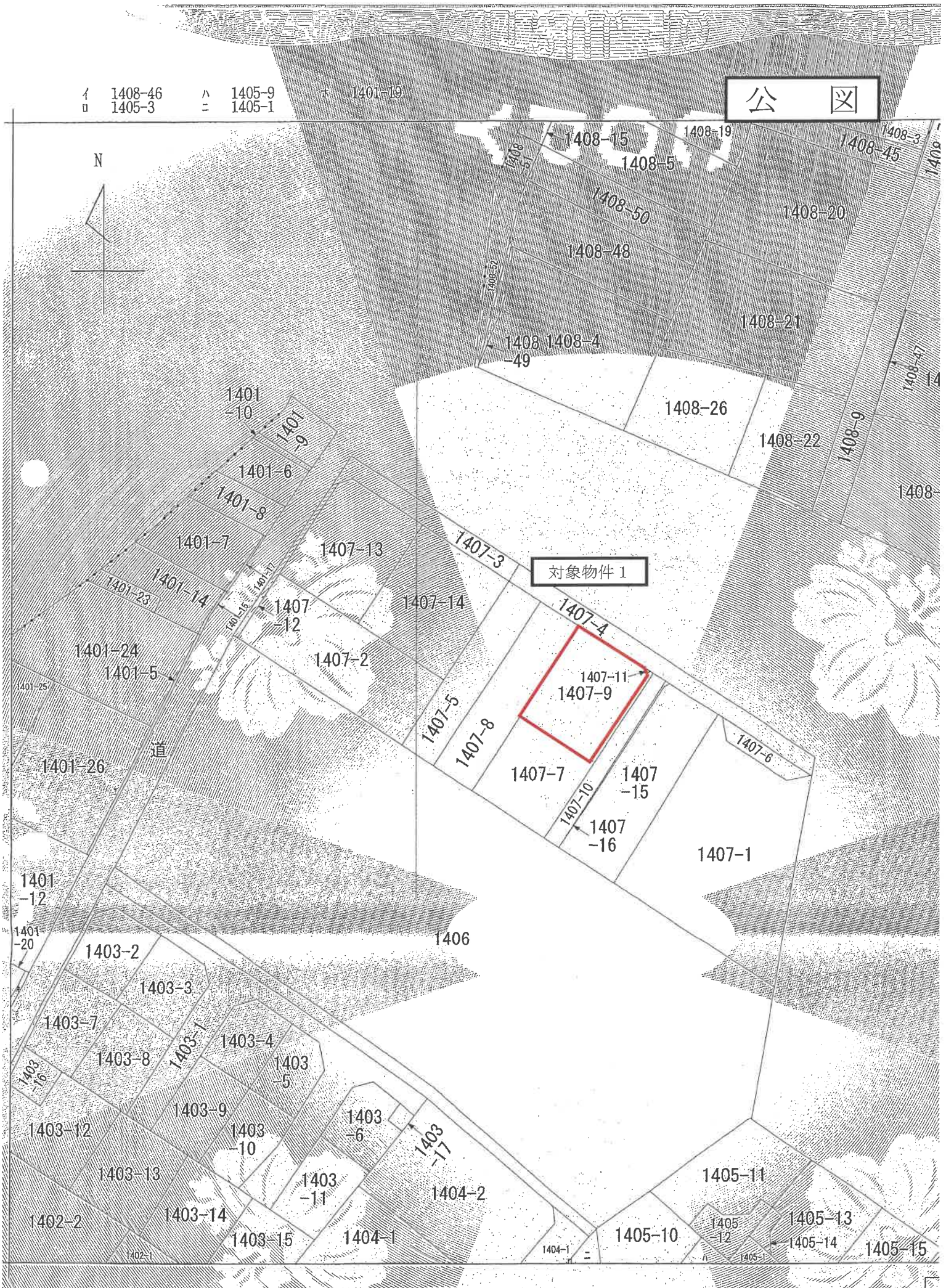
第７　附属資料

１　受命物件の位置図
２　公図写し
３　地積測量図（分筆1度目・2度目）
４　建物図面写し・各階平面図
５　建物間取図
６　土地建物位置関係図

以　上


位置図
対象物件
宇都宮市白図

公　図



地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け
られている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

051441

対象物件１
分筆１度目

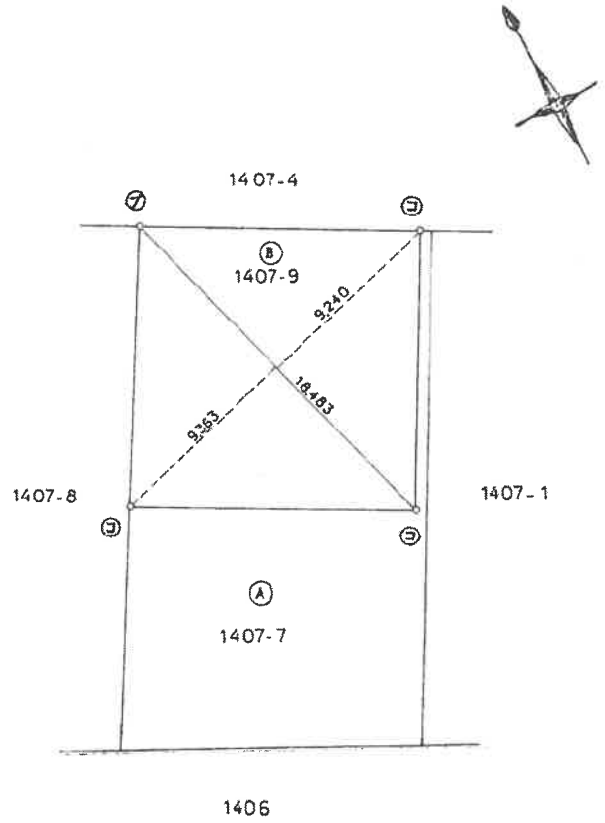
[redacted]

地番	1407-9,-7
土地の所在	字都宮市~~西川田町字下条~~ 西川田本町4丁目

地積測量図

チバン ；1407-9

ココノク	テイヘン		タカサ		セキ
1	18.483	X	9.363	=	173.056329
2	18.483	X	9.240	=	170.782920
			コウケイ		343.839249
			1/2		171.919624



境界標の種類	筆界点
石杭	
プラスチック杭	㋐
コンクリート杭	㋑
金属標	

Ⓢ H61年4月25日 登記

作製者	[redacted]	申請人	[redacted]	縮尺	1/250

（栃木県土地家屋調査士会用紙）

A３→A４に縮小コピーにつき縮尺相違

表示年月日：2026/08/27

051443

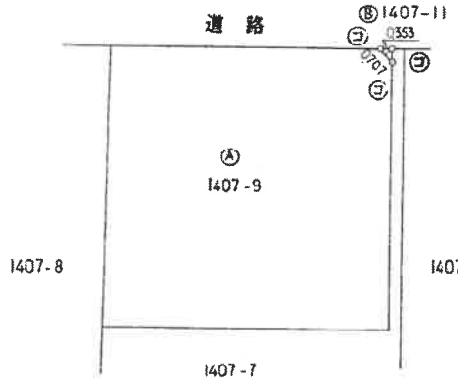
対象物件１
分筆２度目

[redacted]

地番	1407-11,-9 (前)
土地の所在	宇都宮市~~西川田町字下原~~ 西川田本町4丁目

地積測量図





求積表

Ⓑ1407-11

0707	×	0353	= 0249571
		計	0249571
		½	0.1247855 ㎡

境界標の種類	境界点
石杭	
プラスチック杭	
コンクリート杭	ニ
金属標	

Ⓢ H61年5月15日 登記

作製者 [redacted]
（栃木県土地家屋調査士会所属）

申請人 [redacted]

縮尺 1/250

Ａ３→Ａ４に縮小コピーにつき縮尺相違

登記年月日：昭和61年9月29日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（宇都宮地方法務局管轄）
令和8年7月16日　名古屋法務局

0266438 各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号	1407-9
建物の所在	宇都宮市西川田本町4丁目 西川田町字下原1407番地9

対象物件2

1階平面図

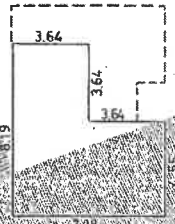


求積表

7.28 × (4.55 + 3.64)	=	59.6232
5.915 × 1.82	=	10.7653
		70.3885

床面積 70.38m²

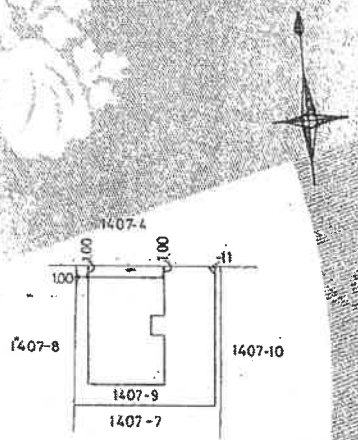
2階平面図



求積表

7.28 × 4.55	=	33.1240
3.64 × 3.64	=	13.2496
		46.3736

床面積 46.37m²



S61年9月29日 登記

作製者	[redacted]	縮尺	1/250
申請人	[redacted]	縮尺	1/500

（栃木県土地家屋調査士会用紙）

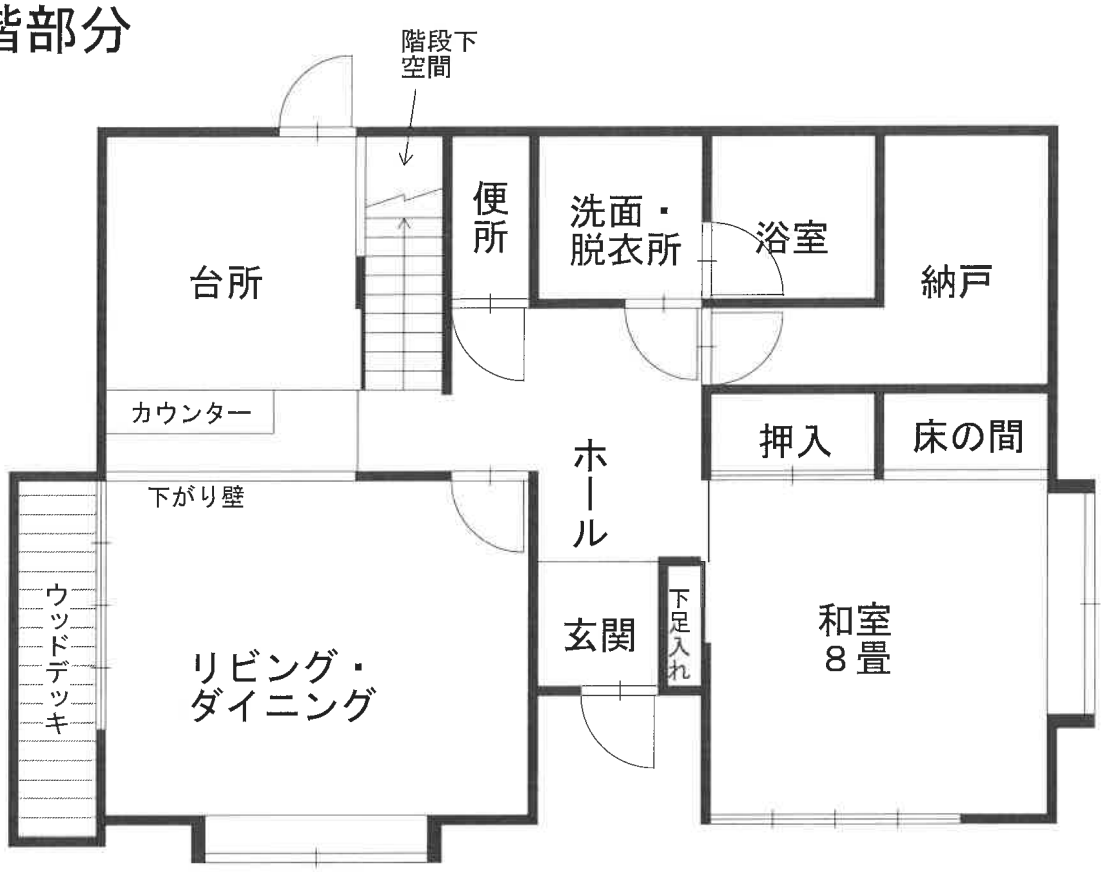
地図整理番号：M75169

A3→A4に縮小コピーにつき縮尺相違

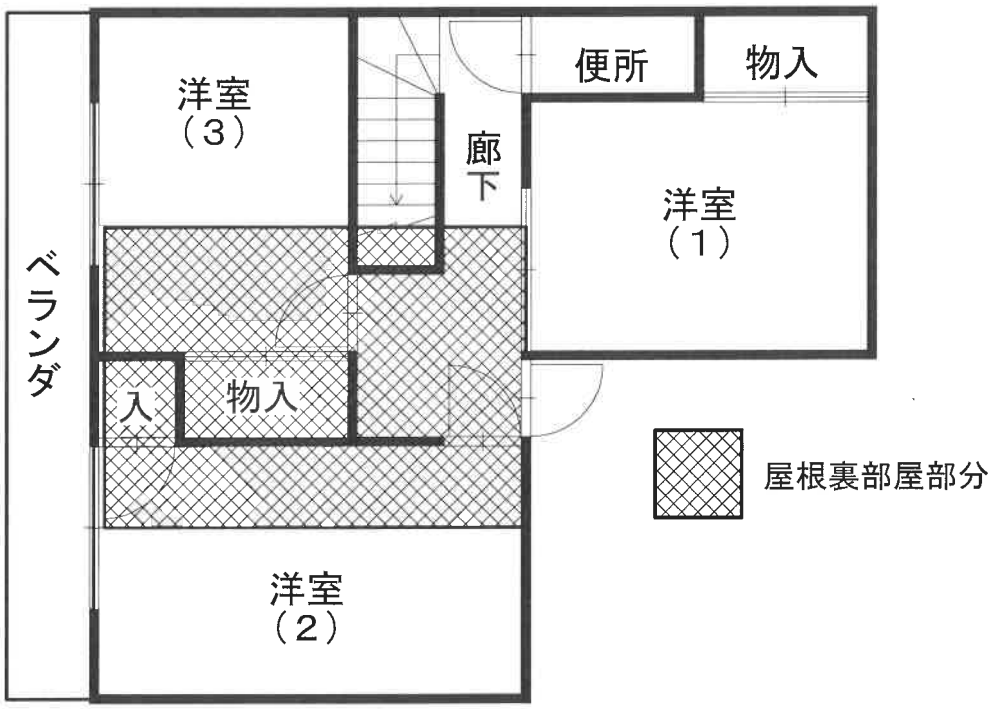
COPY 登記官

間取図

１階部分



２階部分



※この図面は概略を示すものであり、実際の位置・寸法とは異なることがあります。

土地建物位置関係図



（注）本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。